

10月は職業奉仕月間・米山月間です

THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 テーマ

相互の理解と  
地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長  
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 11月2日 外部卓話 北村 仁様  
11月9日 ボーイスカウト・ガールスカウト

VOL. 49 No.15(通算No. 2296)

2011年10月26(水)例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸 報 告  
幹事報告  
会長挨拶  
会員卓話 松坂興一会員



「睡蓮とめだか」

写真提供:五木田利明会員

2011-2012年度

会長 大塚 令 昌

幹事 齋藤 広 巳

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

## 10月は職業奉仕月間・米山月間です

### THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.14 (No.2295) 10月19日(水)曇り (司会 染谷正美委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆ 外部卓話 水海道消防署 副署長 高梨幸雄様

## ビジター

水海道消防署 副署長 高梨幸雄様

新会員 高須 薫様

## 門脇清孝会員挨拶



水海道の街に来まして2年4カ月、とてもプラスになりました。お世話になり大変感謝しております。

ありがとうございました。後任の高須も宜しくお願い致します。

## 高須 薫会員挨拶



前任の門脇同様、水海道の街を好きになり、少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

## 諸 報 告

親睦活動委員会 山牟田 博委員長

忘年会のご案内

11月26日(土) ホテルグランド東雲

詳細につきましては、後日皆様にFAXをさせていただきます。宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 武藤康之副委員長

国際交流友の会へのバザー協力をお願いします。

## 幹 事 報 告 斎藤広巳幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

## 理事会報告

10/19 常陽銀行新支店長入会について・・・承認

10/5 1.わんぱく相撲協賛について・・・3万円

2.指名委員会開催について・・・11月16日(水)例会終了後

3.2012-2013年度地区委員推薦について・・・会長・幹事、次年度会長・幹事に一任

4.忘年会について・・・11月26日(土)、ホテルグランド東雲(振替 12月28日(水))

5.ライラセミナーへ・・・お祝金1万円(例年は飲み物)

## 10月は職業奉仕月間・米山月間です

### THE WEEKLY REPORT

……承認されました……

#### 会長挨拶 大塚令昌会長



常総地方広域消防本部水海道消防署 高梨消防指令長、本日はお忙しい中卓話を戴く事、有り難うございます。宜しくお願申し上げます。

皆様、2011-12年度の大木ガバナー年度も4ヶ月を過ぎようとしております。2012-13年度に向かって野堀カバナーエレクト事務所、ホテルグランド東雲の本館にて活動を始めました。そして次年度の地区委員のクラブ推薦申し込書が配付されましたので、水海道ロータリークラブも50周年の事業がおこなわれますが、2820地区委員をお受け出来る方がおりましたら

お申し出の程お願申し上げます。

尚、本年度は染谷秀雄会員が新世代並びにライラ委員、そしてローターアクト委員に石塚克己会員のお二人が委員となっております。ご希望の方がおりましたら推薦致しますのでお申し出願います。そして50周年の実行委員以外の方を歓迎致します

#### 外部卓話

「地震について」水海道消防署 副署長 高梨幸雄様



水海道消防署の高梨と申します。日頃は何かと消防行政につきましてご協力を頂いておりますことにこの場をお借りしお礼申し上げます。

本日の講演は、3月11日 14:46 マグニチュード9 震度7 観測史上最大の巨大地震が、宮城県三陸沖で発生し、甚大な被害をもたらせたことから地震についてお話させていただきます。

東日本大震災が発生してからすでに七か月が経過しており、各地での悲惨な光景あるいは被害状況については報道などを通してすでにお分かり頂いているかと思えます。

人的被害として今日現在 死者 1万5824人

行方不明者 3824人

避難者 7万1578人

避難所や仮設住宅あるいは他県へと避難している。

当地域は、震度6弱 人的被害 死者1名、負傷者12名(常総市4名、守谷市2名、つくばみらい市6名)

家屋被害 全壊11棟(つくばみらい市)

火災 1件 救助 2件

地震被害を軽減するためには、まず日頃から地震に関する正しい知識を身につけておく必要があります。

発生してからの被害軽減は、自らの身は自分で守る「自助」、自分達の住んでいる町は自分達で守る、隣近所の人たちと協力しあって消火・救助・救援、そして避難所生活などは協力し助け合う「共助」

特に大規模な地震では、同時多発の火災などで消防や警察などが同時に全ての現場へ向かう事が困難となる。「公助」自治体の機関による活動。

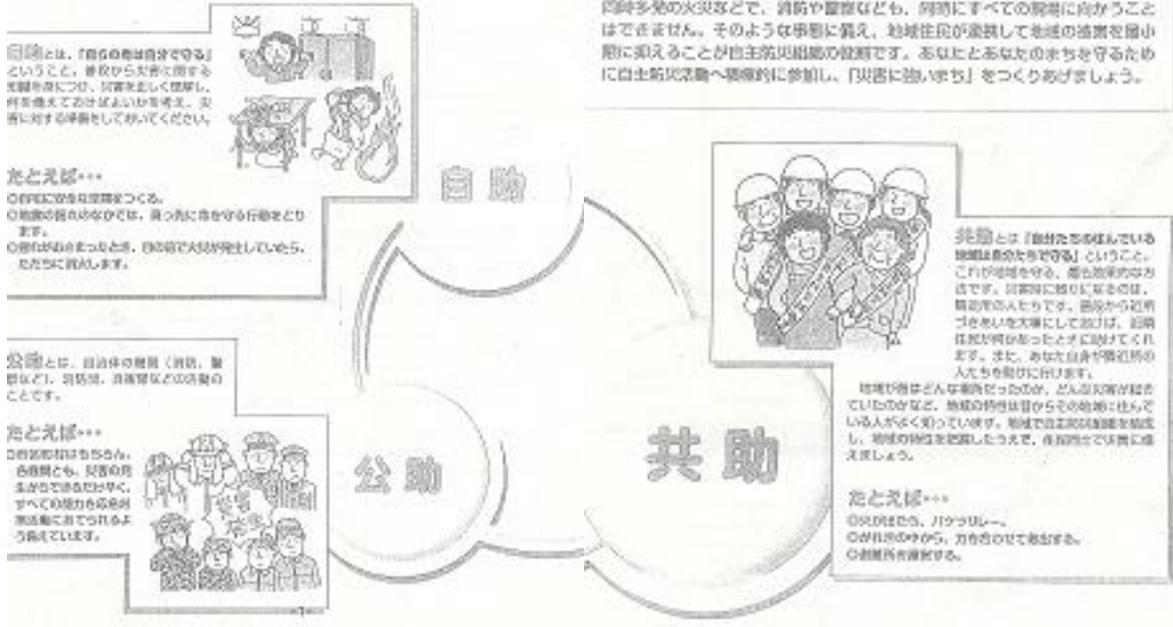
今後発生が予想される大規模地震・首都直下型地震・東海・東南海・南海地震に備えるためにも、日頃から防災に関する知識を身につけて、また地域で実施される防災訓練などに積極的に参加し、災害に備えて頂きたいと思えます。

今年、3.11の東日本大震災、そして台風12号・15号により各地において大きな被害が発生しました。被災地においては、早期の復旧復興を願うばかりです。

10月は職業奉仕月間・米山月間です  
THE WEEKLY REPORT

## 防災・減災の要となる「共助」

災害が起きたときに必要な助けや支援には「自助」「共助」「公助」の三つがあります。そのなかでも、住民自身が協力して自分たちの身を守る「共助」が防災の要といえます。災害時、一刻も準備を許さぬ状況では、自分たちで自分の身の安全を守り、隣近所の人たちと協力して被害にあった人たちを救助・救護しなければなりません。そのために町内会や自治会単位等で組織される自主防災組織の役割が大助になるのです。



### 出席報告 (登坂 寛委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
56名	40名	16名	0名	3名	76.79%

**ニコニコボックス** 五木田裕一副委員長 入金計 ¥28,000 累計 ¥742,000  
 高梨副署長さん、卓話宜しくお願ひします。 染谷(正)会員  
 大変お世話になりました。 門協会員  
 門脇支店長、ありがとうございました。 五木田(利)会員  
 やっと出席できました。 山野井会員  
 長寿会員に名前が載りました。 隅屋会員  
 三代会員ということで、隅屋さんに褒められました。 武藤・五木田(益)・北村(英) 各会員  
 本日、早退します。 田上・瀬戸 各会員  
 例会欠席しました。 古矢・染谷(秀)・福田 各会員

会報委員会 青木清人委員長 松崎隆司副委員長 木幡 浩委員